

「ジェンダー」に気付こう。

『ジェンダー』って何のこと？

男はこうあれ、女はこうあれと決め込んで窮屈な生き方をしていませんか？人それぞれの個性、能力、考え方を小さな枠の中に閉じこめて、ストライクゾーンを狭くしていませんか？

CASE 4

男のくせに……とか、女だてらに……とか、何で言うんだろう？

結婚すると、男の人の名字になるのが当たり前なの？

男は「力仕事」、女は「軽作業」？



議員は、どうして男の人ばかりなんだろう？「女性議員」って言葉も変だなあ。

※掲載イラストの一部を(財)日本女子社会教育会「男女共同参画社会に向けた学習ガイド」から転載しました。

CASE 3

男の人が私服で、女の人が制服。なんでかなあ？

あなたは透明人間？



男の人の仕事と女の人の仕事って、どこでわけているんだろう？

結婚すると女性が仕事を辞めるのが普通？



AT THE OFFICE

CASE 2

出席番号。男子が先、女子が後……って、どうしてだろう？

ランドセルの色って、好きな色で良いんじゃないの？



どうして女子がブルマで男子が短パンなの？

AT SCHOOL

CASE 1

お父さんが外で働いて、お母さんが家事をして……って決まっているものなの？

お客さんが来たときに、お母さんはすぐに奥に入って接待するばかり。どうして一緒に食べないの？



自分の介護。娘に期待しても、息子には最初からさせようと思っていないなんてことありませんか？



AT HOME

何がしあわせなのか……それは人それぞれの形がありますね。10人居れば10通りの形。男性だから、女性だからという性別役割分担の呪縛から逃れて、誰もが互いの人格を尊重しあえることが大事ではないでしょうか。

ジェンダー 文化的社会的に作られた性別。生物学的な性別(SEX)と区別する。